

夕刊バネスト号外

Tabloid Banesto 07, April 23 2022

夕刊バネスト 07 :2022/04/23

文章・編集:ゲームストア・バネスト 中野将之

前書き:

まずは時間があるときに読みくださいませ。

ゲームマーケット春です。コロナウイルスに加え、ウクライナの戦争のせいで世界状況の先が見通せない中でも、ゲームを遊べることは恵まれていることだけ個人的には思っています。よろしくお願いいたします。

ゲームストア・バネスト 中野将之

ゲームストア・バネストはA18です。

ゲームストア・バネスト

462-0058 名古屋市北区西志賀町 4-15

Tel/fax:052-910-0025

<https://banesto.nagoya>

e-mail:postal@banesto.nagoya



► YouTube はこちら
検索で“バネスト電視台”
バネスト電視台の QR コード>>>



► Instagram はこちら
instagram.com/gamestore_banesto
Instagram の QR コード>>>



► Twitter はこちら
<https://twitter.com/banestolive>
Twitter の QR コード>>>



ゲーム紹介: フレームワーク 5500円

1-5人 / 8歳以上 / 30分



「フレームワーク」は、タイルを選んで自分のエリアに置き、タスクをこなしていく、ウヴェさんのタイル配置ゲームです。

このゲームは120枚のタイルで構成され、各プレイヤーは22個のトークンを持ってスタートします。

手番にはプレイヤー1枚のタイルが表向きにされ、各プレイヤーは順番にタイルを選択し、先頭のプレイヤーは最後のタイルも取ります。

タイルを取ったら、自分の配置したタイル1つに隣接して置き、タイル上の任意のタスクを完了するかを判定し、満たしたらトークンでそのタスクを配置します。

タイルには3個のフレームと3個のタスクがあり、それぞれ4色で構成され、接続したタイルの状況から達成できます。

タスクは2色の場合もあり、これほどちらの枠の色もタスクを満たすのに使用できることを意味します。もしも他の色3色もあります。条件付きのタスクも存在し、これは最初のタスクを完了してから、次のタスクを完了させます。

これを繰り返していく、先にすべてのトークンを配置した方が勝ちです。



ゲーム紹介: さまよえる塔 6000円

2-6人 / 8歳以上 / 30分



「さまよえる塔」は、誰よりも早く自分の魔法使い全員をカラスの城に連れ帰ることが目的です。

ゲームボードのタイルを円形に並べ、カラスの城をスタートスペースに置き、そこから時計回りに9つの塔を並べます。

プレイヤーの魔法使いを塔の上に配置し、カードを各プレイヤーに3枚ずつ手札を配ります。

手番では、手札から移動カードを最大2枚までプレイし、手札を3枚に補充します。カードは、自分の魔法使い1人、塔1棟、または魔法使いと塔のどちらかを移動させることができます。移動は常に時計回りで、特定のスペース数で決定されたり、ダイスで決定されることもあります。ダイスは示された回数までダイスを振ることができます。

また塔を他の塔の上に移動させ、その塔にいる魔法使いを閉じ込めて捕獲したり、塔を他の塔の上に移動させることもでき、その塔の下の塔にいる魔法使いを捕獲することで魔法使いを捕獲することでフラスコを薬で満たせます。

自分の魔法使いを再び解放するには、塔の上部を移動させなければなりません。

満たしたフラスコを消費して、ゲーム中に有効な魔法を1つかけることができます。基本的な魔法は、魔法使いや塔を移動させることができます。

正確なカウントでカラスの城に魔法使いを着地させた場合、あなたのターンは終了し、カラスの城はゲームボード上で次の無人のスペースまたはカラスの盾を持つ塔まで進みます。

これを繰り返し、最後の魔法使いをカラスの城に配置し、持つフラスコをすべて満たしたプレイヤーが勝利します。



ゲーム紹介：アラメサ 4800円

3-5人 / 8歳以上 / 20分



「アラメサ」は、料理をテーマに、ドラフトと大喜利を組み合わせたゲームです。

有名シェフたちが、今夜は私のためだけに料理を作ってくれるという趣旨のゲームです。

ゲストはシェフの人数と同じだけ条件カードを引き、各シェフに1枚ずつ渡します。

1ラウンドでは、1人のプレイヤーが「ゲスト」役となり、他のプレイヤーはシェフとなって、4枚の食材カードをドラフトします。

食材をドラフトした後、各シェフが調理方法を説明しながら料理を披露し、ゲストはその好感度に応じて勝利トークンを授与します。

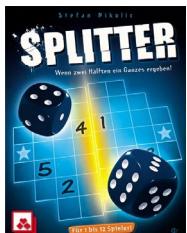
その後、別のプレイヤーがゲストとなり、次のラウンドをプレイヤーします。

各プレイヤーが3つの料理を完成させ、最も多くの勝利トークンを集めた人が勝利となり、ゲームは終了します。



ゲーム紹介：スプリッター 1800円

1-12人 / 8歳以上 / 15分



「スプリッター」は、2が2つ、3が3つなど、数字を組み合わせて得点を得ていくゲームです。

ただし一度に2つの数字を配置するため、必ずしもうまくいくとは限りません。

各プレイヤーは、44個のスペースがある自分のスコアシートを持ち、箱の中には2種類のスペースのパターンが入っています。

手番ごとに、誰かが6面ダイスを2つ振ります。

各プレイヤーは、その結果を、例えば1と4のように、図柄の空いているスペースに書き込みます。

例えば、一番上の列の左端のスペースに1を書いたら、一番上の列の右端のスペースに4を書かなければなりません。

22個のサイコロを振ると、全員の絵柄が埋まります。

1が単独で、つまり他の1が直交して隣接していない場合は1点、2が2個セットの場合は2点、6が6個セットの場合は6点というように得点していきます。

パターンには星印のスペースがあり、この星印のスペースを含む得点グループは、その得点が2倍になります。

あるパターンでは3つのスペースにハートがあり、3つのハートをすべて同じ数字で埋めれば5点です。

一番点数の高い人が勝ちです。



ばねこみっく:#14 バッティング

監修:ごーちんさん 漫画:ほぬみるかさん

毎月更新、その他のマンガは以下の場所にあります。

バッティング



バッティング



他のプレイヤーとかぶる事がないように宝石を集める駆け引きと心理戦が楽しめるゲーム。一緒に欲しい宝石台を目指すか、取られないよう自分自身をバリアして、一番多く宝石を集めた人が勝ち！ 熱中しそうで指が当たらないように気をつけてね。



ばねこみっく、バックナンバーはこちら